



MBニュース



【RCEP】(地域的な包括的経済連携) 承認

丸松物産株式会社

さる4月28日通常国会で「RCEP」が承認されました。RCEPは東南アジア諸国連合 (ASEAN) および日本・中国・韓国など15カ国で構成され、早ければ本年度末にも協定が発効され、世界貿易総額の30% (10兆ドル) を占める巨大経済圏が誕生することとなります。RCEPは関税削減や知的財産の統一ルールなどを通じて貿易自由化を促進する枠組みで、発効すれば参加国全体で工業製品や農林水産品などの品目で関税を段階的に撤廃することです。

弊社関連の品目では中国で生産しているメンマ (乾燥) も対象品目となることが予定されていますが、最終的に関税が撤廃されるのは発効から16年後とのことで、当分の間段階的な引き下げに止まり、実質的に関税が下がる恩恵を受けられるのはかなり先となる見込みです。

RCEP協定のポイント	日本、中国、韓国、東南アジア諸国連合 (ASEAN) など15カ国が昨年11月に署名。日本が中国、韓国と締結する初の経済連携協定
	他の署名国の進捗次第で年内にも発効
	関税削減や知的財産などの統一ルールで自由貿易を推進
	署名15カ国の国内総生産 (GDP) と人口はそれぞれ合計で世界の約3割を占める
	日本産工業製品に参加国が課す関税の最終的な撤廃率は約92%
	政府は協定発効に伴う国内経済効果として、実質GDPを約2.7%押し上げると試算

【2021年度中国産オイスターマッシュルーム、ふくろたけの産地情報】

新物オイスターマッシュルームは5月中下旬から6月中旬までの約30日間収穫します。今年は例年より気温が高く生育が良かったため昨年より10日～15日間早まりました。

オイスターマッシュルームはマッシュルームほど認知度の面で高くないため市場が限定されており、特に昨年はコロナの影響で中国からの輸出量が減少し農家の収入も減りました。今年の栽培意欲にも影響し栽培面積は昨年より減少したため原料価格は上昇傾向です。

新物ふくろたけについては今年の第一回目の収穫が5月から始まり6月中旬に終わる予定です。一回目の数量は全体の20%を占めています。ふくろたけは主に輸出が多く、オイスターマッシュルーム同様に昨年のコロナの影響で市場が低迷したため今年の栽培面積は減少しています。第二回目の生産時期は8月～9月ですが、現状では農家の栽培意欲が強くないため、収穫量が増える可能性は低いと思われます。サイズについては農家は重量で取引をしている事もあり大きいサイズが多くなっています。よって日本向けに人気がある小さめのサイズ (Mサイズ原料) は更に少なくなっている状況です。

【中国の生産コスト上昇について】

中国国内『彭博商業週刊』の報道によると国際的な原材料価格の高騰が響き、金属やエネルギー関連の値上がりが目立ちました。中国の製造業市場はその影響が顕著で生産コスト上昇は今後の課題となりそうです。

中国広東省の主に米国向け電器設備の製造工場ではペンキ、部品、金属や電池、包材等原材料価格が年初から15%値上がりし、包装用のプラスチック樹脂は40%上昇しました。中国4月の生産者価格指数 (PPI) は2017年以来の過去最大の上昇幅でした。生産者価格指数とは製造者の毎月の商品販売とサービス価格を反映した重要な経済指数の一つで、石油や金属に加え、ネジや段ボール等の価格も急激に上昇しています。この状況はいつまで続くか予想できず、中国の輸出業者の多くは価格転嫁せざるを得なくなっているとの事です。

現在、中国の各輸出企業は価格の大幅な上昇を避けるため、少しでもコストダウンできるよう各方面模索しているようですが今のところ決定的な打開策はなく、中国製品価格上昇による世界的なインフレ (物価上昇) が起き始めているようです。

【お勧め商品情報】

	商品名	バジルだいこん	
	商品説明	バジルとワインビネガーの味わいが程よく広がる新感覚デリ！2色のパプリカが映えており料理の彩りが豊かに。更にアレルギー28品目不使用！是非ご賞味ください。	
	製品規格	1kg × 10	
	賞味期限	製造日より6ヶ月	
	使用上の注意	直射日光・高温多湿は避け冷暗所等涼しい場所に保存して下さい。	